



社団法人日本フードサービス協会

JF ニュースレター

《 新型インフルエンザ対策 No. 3 》

2009. 4. 30

フェーズ「4」から「5」へ警戒水準を引き上げ 会員各社では対策本部の設置を

社団法人日本フードサービス協会
会 長 田沼 千秋
副会長/安全・安心委員会
委 員 長 安部 修仁

世界保健機構 (WHO) は、4月30日 (日本時間)、世界的に広がっている新型インフルエンザについて、警戒水準をフェーズ「4」から「5」に引き上げ、また、舛添厚生労働大臣はパンデミック (世界的大流行) になる可能性が極めて高くなるとの認識を示しましたが、会員各社におかれては政府、自治体、関係機関等の適切な情報に基づいて、あくまでも冷静な対応を図っていただくよう重ねてお願いを申し上げます。

協会ホームページ (<http://www.jfnet.or.jp>) の新型インフルエンザ関連サイトに下記リンク集を設けましたので、ご活用いただきたいと思います。

農水省 (<http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/buta.html>)

厚労省 (<http://www-bm.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)

食品安全委員会 (http://www.fsc.go.jp/sonota/mexicous_butainflu_210427.html)

国立感染研究所 (http://idsc.nih.go.jp/disease/swine_influenza/index.html)

米国 CDC (http://www.cdc.gov/swineflu/key_facts.htm)

世界保健機構 (WHO) (<http://www.who.int/csr/disease/swineflu/en/>)

豚肉の安全性に関しては、一昨日4月28日付 JF ニュースレター〈新型インフルエンザ対策 No. 2〉でご案内のとおり豚肉・豚肉加工品を食べても感染の心配はありません (本日4月30日付朝日新聞朝刊 21面もご参照下さい)。

会員各社におかれましては、至急、社内に新型インフルエンザ対策本部の設置をお願いいたします。

具体的には、明日協会よりお送りする「外食産業のために新型インフルエンザ対策行動計画」(A4版 25ページ)に、管理 (本社・本部) の対策チェックリスト及び業務・店舗運営のチェックリスト等、外食企業の行動計画策定の手順について網羅してありますので、対策本部及び担当者の設置など出来るところから早急なご対応をご準備いただきたいと思います。

※この件のお問い合わせは事務局：石井までお願い致します。